

# 平成21年 来日外国人犯罪情勢

平成21年の数値は暫定値

## 1 概要

### (1) 総数

平成21年中の刑法犯と特別法犯を併せた来日外国人犯罪の総検挙数は、件数が537件、人員が242人で、前年に比べて件数が167件減少し、人員が9人増加しました。

平成11年は余罪を多数検挙したことにより突出していますが、平成14年からは高止まり状態といえます。特に平成19年は、件数、人員ともに過去2番目に多い記録となりました。

過去の検挙状況からみると、平成8年に比べると件数で約2.2倍、人員で約2.4倍であり、来日外国人犯罪は依然として高水準で推移しているといえます。

### (2) 刑法犯

刑法犯は、検挙件数が441件で前年に比べて167件減少し、検挙人員が179人で前年に比べて17人増加しています。

検挙件数の減少の要因としては、窃盗犯の検挙件数が前年に比べて160件減少したためです。

検挙人員の増加の要因は傷害事件の検挙人員が、前年に比べて16人増加したためです。

### (3) 特別法犯

特別法犯は、2～3年を周期に増減を繰り返しており、平成21年は、件数が96件、人員が63人で、前年に比べて件数は増減無く、人員で8人減少しました。

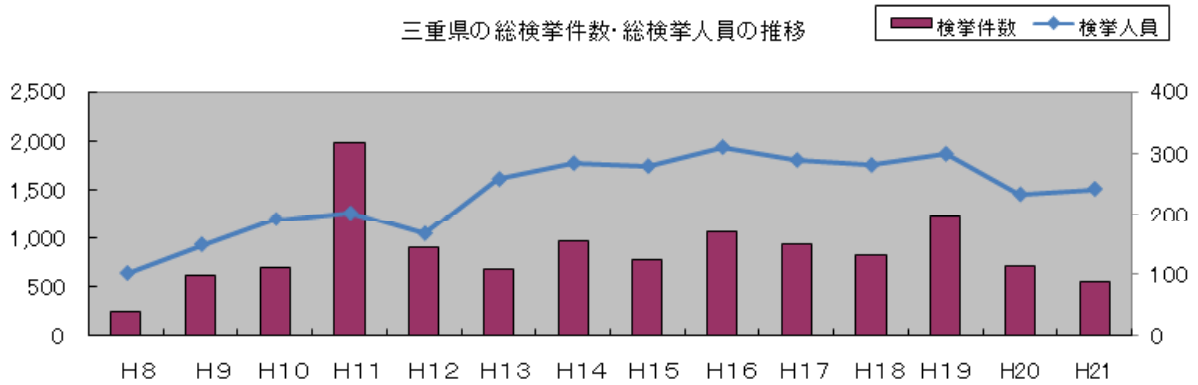
検挙の減少要因は、出入国管理及び難民認定法違反（以下「入管法」と表記します。）の件数が26件、人員が12人、前年に比べて減少したことによります。

## 平成8年から平成21年までの検挙状況

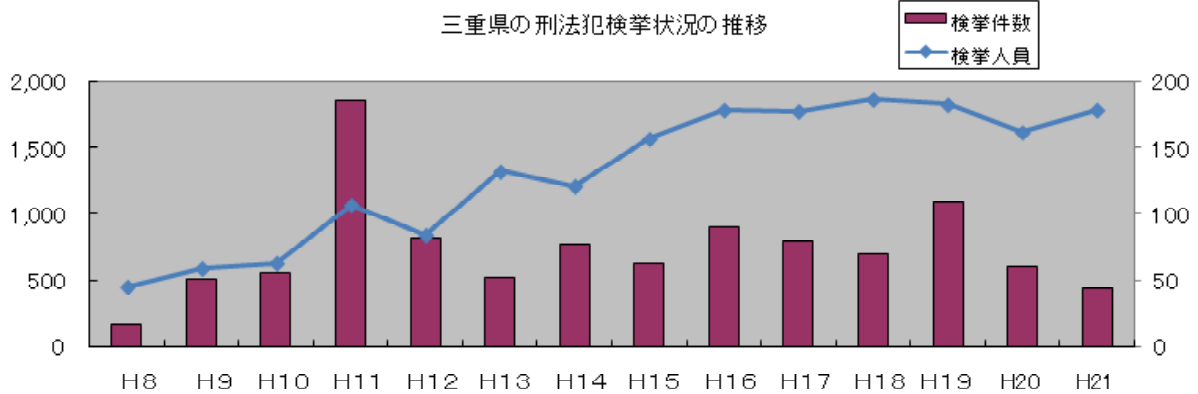
		H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21
総 数	検挙件数	239	611	692	1,980	905	674	965	764	1,057	926	820	1,237	704	537
	検挙人員	101	148	191	202	166	258	284	279	310	289	281	299	233	242
刑 法 犯	検挙件数	164	505	552	1,050	010	520	775	626	900	700	702	1,000	600	441
	検挙人員	45	59	63	107	84	132	121	157	179	178	187	183	162	179
特別法犯	検挙件数	75	106	140	127	92	151	190	138	157	138	118	149	96	96
	検挙人員	56	89	128	95	82	126	163	122	131	111	94	116	71	63

## グラフでみる平成8年から平成21年までの検挙の推移

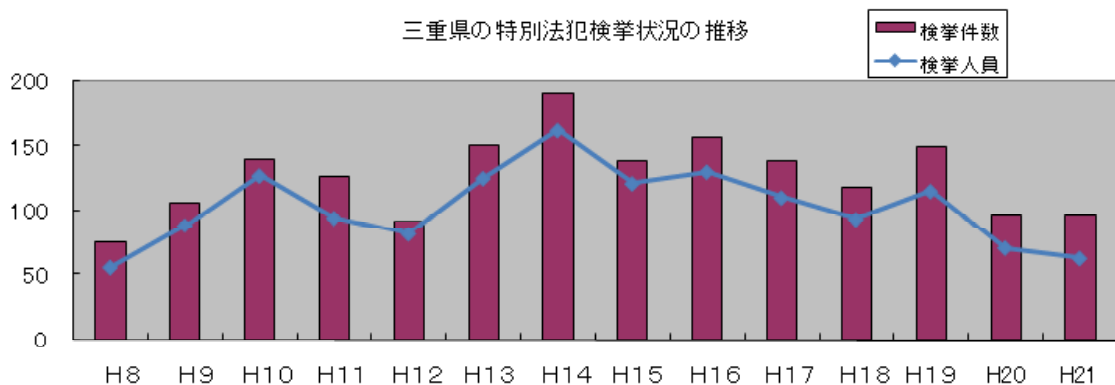
### 総検挙件数・検挙人員の推移



### 刑法犯検挙件数・検挙人員の推移



### 特別法犯検挙件数・検挙人員の推移



## 2 国籍別検挙状況

平成21年は、19か国の国籍の外国人を検挙し、前年(21か国)に比べて2か国減少しました。その内訳は、ブラジル、中国各61人(25%)で最も多く、次いでペルー42人(17%)、フィリピン、ベトナム各20人(8%)の順となっており、この5か国で全体の8割強を占めています。

刑法犯は13か国で、前年(17か国)に比べて4か国減少しました。その内訳は、上位からブラジル50人(28%)、中国47人(26%)、ペルー37人(21%)、ベトナム17人(9%)、フィリピン、ボリビア各8人(4%)という順となっており、この6か国で全体の9割強を占めています。

特別法犯は13か国で、前年(15か国)に比べて2か国減少しました。その内訳は、上位から中国14人(22%)、フィリピン12人(19%)、ブラジル11人(17%)、ペルー5人(8%)、タイ、ネパール各4人(6%)という順となっており、この6か国で全体の8割弱を占めています。

### 国籍別検挙状況

#### 刑法犯

国籍	件数		人員		増減比	
		(前年)		(前年)	件数	人員
ブラジル	219	(360)	50	(62)	-141	-12
中国	123	(35)	47	(33)	+88	+14
ベトナム	16	(45)	17	(21)	-29	-4
ペルー	28	(111)	37	(14)	-83	+23
フィリピン	23	(6)	8	(6)	+17	+2
パキスタン	8				+8	
タンザニア	1		1		+1	+1
バングラディッシュ	2		2		+2	+2
ボリビア	9	(3)	8	(4)	+6	+4
イギリス	1	(1)	1	(1)		
タイ	4	(2)	3	(2)	+2	+1
インドネシア		(1)		(1)	-1	-1
韓国	2	(18)	3	(11)	-16	-8
ミャンマー		(1)		(1)	-1	-1
アメリカ	2	(1)	1	(1)	+1	
スペイン		(1)		(1)	-1	-1
モンゴル		(1)		(1)	-1	-1
スリランカ		(20)		(1)	-20	-1
ラオス		(1)		(1)	-1	-1
ベネズエラ	3		1			
北朝鮮		(1)		(1)		
合計	441	(608)	179	(162)	-169	(17)

( )は、前年同期

#### 特別法犯

国籍	件数		人員		増減比	
		(前年)		(前年)	件数	人員
ブラジル	23	(15)	11	(12)	+8	-1
ベトナム	4	(7)	3	(5)	-3	-2
イラン	5	(2)	2	(1)	+3	+1
フィリピン	14	(13)	12	(9)	+1	+3
ボリビア	4	(4)	3	(4)		-1
スリランカ	2	(2)	1	(2)		-1
台湾						
韓国		(8)		(5)	-8	-5
タイ	4	(12)	4	(9)	-8	-5
中国	24	(13)	14	(10)	+11	+4
インドネシア	2	(9)	2	(6)	-7	-4
トルコ		(1)		(1)	-1	-1
ペルー	5	(2)	5	(1)	+3	+4
マレーシア		(1)		(1)	-1	-1
ネパール	4		4		+4	+4
ガナ	2		1		+2	+1
モンゴル	1	(4)	1	(3)	-3	-2
バングラディッシュ	1				+1	
ベネズエラ	1				+1	
アフリカ州その他		(3)		(2)	-3	-2
合計	96	(96)	63	(71)		-8

( )は、前年同期

### 3 罪種別検挙状況

刑法犯は、件数、人員ともに窃盗の割合が高く、件数では約88%、人員では約62%を占めています。特別法犯は、件数、人員ともに不法残留等の入管法違反の割合が高く、件数では約51%、人員では約70%を占めています。

なお、不法残留等の入管法違反については、検察庁へ送致した事件を計上しており、摘発後、入管法に基づき入国管理局に通報(62条通報)又は引渡し(65条特例)した数を含んでいません。

#### 罪名別検挙状況

刑法犯					特別法犯								
罪名	件数		人員		増減数		法令名	件数		人員		増減数	
					件数	人員						件数	人員
殺人		(1)		(1)	-1	-1	入管法	49	(75)	44	(56)	-26	-12
殺人未遂		(1)		(1)	-1	-1	覚せい剤取締法	22	(5)	10	(3)	+17	+7
強盗致死		(1)		(1)	-1	-1	大麻取締法	5	(3)	1	(1)	+2	
強盗致傷	4		3	(6)	+4	-3	麻薬取締法	1		1			
強盗	1	(2)	1	(1)	-1		軽犯罪法		(4)		(4)	-4	-4
強制わいせつ	1		1		+1	+1	毒劇物法		(1)			-1	
窃盗	387	(547)	111	(111)	-160		銀行法	1	(3)	1	(1)	-2	
占有離脱物横領	15	(17)	17	(15)	-2	+2	迷惑防止条例	3	(1)	3	(1)	+2	+2
住居侵入	2	(2)	1			+1	風適法	1	(2)		(1)	-1	-1
器物損壊	3	(3)		(4)		-4	売防法	11				+11	
盗品等譲受	2	(1)	2	(1)	+1	+1	銃刀法	2	(1)	2	(1)	+1	+1
詐欺	7	(15)	6	(6)	-8		商標法		(1)		(1)	-1	-1
文書偽造	3		8		+3	+8	廃棄物処理法				(2)		-2
傷害	10	(10)	24	(8)		+16	薬事法	1		1		+1	+1
暴行	2	(7)	3	(6)	-5	-3	合計	96	(96)	63	(71)		-8
公務執行妨害	2	(1)	1		+1	+1							
集団的・常習的国会強請				(1)		-1							
犯人蔵匿等	1		1		+1	+1							
恐喝	1				+1								
合計	441	(608)	179	(162)	-167	17							

○は、前年同期

○は、前年同期

#### 4 来日外国人犯罪(刑法犯)の特徴

##### (1) 犯罪の凶悪化、広域化と巧妙化

ひったくりや部品ねらいの犯行中に被害者等に発見され、その場を逃れるため暴行を加えた事後強盗など、自己保身や物欲のため安易な行動が凶悪事件に発展しています。

また、県内外の来日外国人による県境を越えた犯罪が発生するなど犯罪が広域化しています。

##### (2) 犯罪の形態がステイ型に変貌

外国人の定住化が進むとともに、在留資格のある外国人による犯罪が増加しているほか、不法滞在者らの各種犯行を容易ならしめる犯罪環境（犯罪インフラ）がこれまで以上に巧妙化、潜在化するなどし、従来のヒット・アンド・アウェイ型からステイ型に変貌しています。

##### (3) 共犯事件が多い。

刑法犯検挙件数に占める共犯事件の全体（日本人・外国人含む）の比率が17%であるのに対し、来日外国人の共犯比率は34%であるなど、来日外国人犯罪の組織・グループ化を裏付けるものとなっています。

##### (5) ブラジル人による犯罪が多い。

刑法犯検挙の全体に占めるブラジル人の割合が、一昨年に比べると減少したものの、件数で約50%、人員で約28%を占めています。

#### 共犯率及びブラジル人による犯罪割合の推移

項目	検挙件数から見た共犯事件率		ブラジル人による犯罪の割合	
	外国人	総数	件数	人員
H18	66%	40%	78%	47%
H19	70%	24%	87%	48%
H20	49%	17%	59%	38%
H21	34%	17%	50%	28%

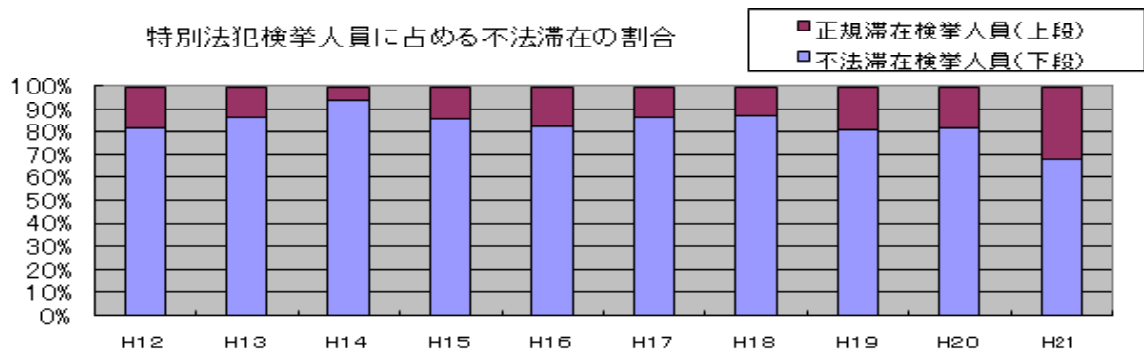
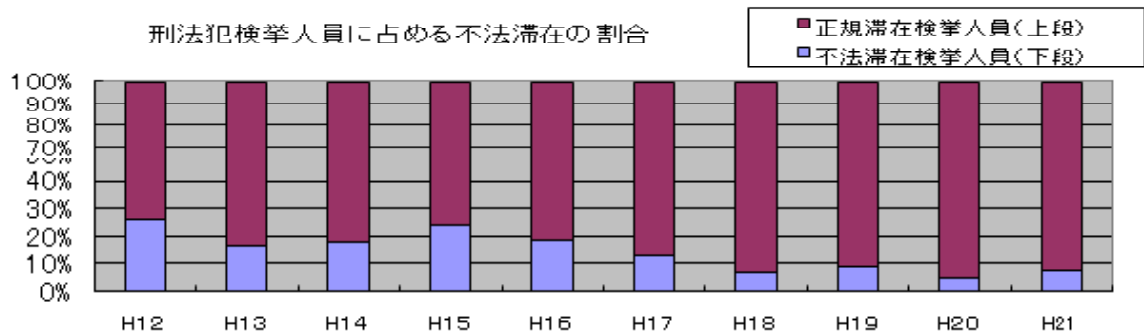
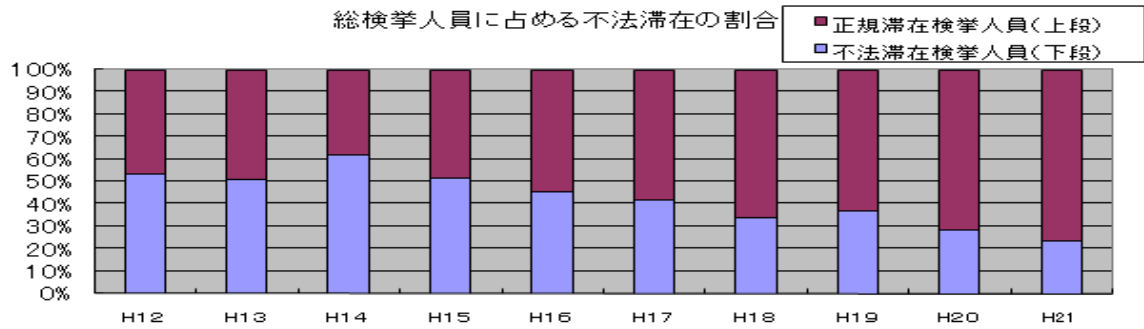
## 5 検挙人員に占める不法滞在者

不法滞在者とは、正規に入国した外国人が在留期間を超えて本邦に在留する「不法残留」と、不法入国又は不法上陸後に本邦に在留する「不法在留」を総称して不法滞在者と呼んでいます。

数年前までは、来日外国人犯罪の総検挙人員に占める不法滞在者の割合は、5割前後で推移していましたが、平成16年から刑法犯検挙人員に占める不法滞在者が減少したことから、総検挙人員に占める不法滞在者の割合も減少傾向にあります。

検挙に占める不法滞在(不法残留・不法在留)者の状況

	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21
刑法犯検挙人員	84	132	121	157	179	178	187	183	162	179
(不法滞在者数)	22	22	22	38	33	24	13	16	8	14
(不法滞在割合)	26.2%	16.7%	18.2%	24.2%	18.4%	13.5%	7.0%	8.7%	4.9%	7.8%
特別法犯検挙人員	82	126	163	122	131	111	94	116	71	63
(不法滞在者数)	67	109	153	105	108	96	82	94	58	43
(不法滞在割合)	81.7%	86.5%	93.9%	86.1%	82.4%	86.5%	87.2%	81.0%	81.7%	68.3%
総検挙人員	166	258	284	279	310	289	281	299	233	242
(不法滞在者数)	89	131	175	143	141	120	95	110	66	57
(不法滞在割合)	53.6%	50.8%	61.6%	51.3%	45.5%	41.5%	33.8%	36.8%	28.3%	23.6%



刑法犯（国籍別検挙人員に占める不法滞在者の状況）

国 籍	平成17年			平成18年			平成19年			平成20年			平成21年			合計		
	検挙人員	不法滞在	不法滞在率	検挙人員	不法滞在	不法滞在率	検挙人員	不法滞在	不法滞在率	検挙人員	不法滞在	不法滞在率	検挙人員	不法滞在	不法滞在率	検挙人員	不法滞在	不法滞在率
ブラジル	81	1	1.2%	87	3	3.4%	87	2	2.3%	62	1	1.6%	50	2	4.0%	367	9	2.5%
中国	36	13	36.1%	36	5	13.9%	38	2	5.3%	33	0	0.0%	47	4	8.5%	190	24	12.6%
ベルー	16	1	6.3%	29	2	6.9%	12	3	25.0%	14	1	7.1%	37	4	10.8%	108	11	10.2%
ベトナム	25	4	16.0%	11	1	9.1%	12	5	41.7%	21	5	23.8%	17	1	5.9%	86	16	18.6%
フィリピン	5	0	0.0%	5	1	20.0%	9	0	0.0%	6	0	0.0%	8	1	12.5%	33	2	6.1%
ポリビア	3	0	0.0%	4	0	0.0%	9	0	0.0%	4	0	0.0%	8	0	0.0%	28	0	0.0%
インドネシア	0	0	0.0%	1	0	0.0%	2	0	0.0%	1	0	0.0%	0	0	0.0%	4	0	0.0%
タイ	3	1	33.3%	0	0	0.0%	2	0	0.0%	2	1	50.0%	3	0	0.0%	10	2	20.0%
韓国	4	2	50.0%	3	0	0.0%	7	2	28.6%	11	0	0.0%	3	0	0.0%	28	4	14.3%
コロンビア	1	1	100.0%	2	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	3	1	33.3%
ハンガリー	1	0	0.0%	2	1	50.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	2	1	50.0%	5	2	40.0%
イギリス	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	1	0	0.0%	1	0	0.0%	2	0	0.0%
アメリカ	1	0	0.0%	1	0	0.0%	1	0	0.0%	1	0	0.0%	1	0	0.0%	5	0	0.0%
チリ	1	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	1	0	0.0%
モンゴル	1	1	100.0%	4	0	0.0%	0	0	0.0%	1	0	0.0%	0	0	0.0%	6	1	16.7%
ニューージーランド	0	0	0.0%	1	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	1	0	0.0%
ナイジェリア	0	0	0.0%	1	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	1	0	0.0%
スペイン	0	0	0.0%	0	0	0.0%	1	0	0.0%	1	0	0.0%	0	0	0.0%	2	0	0.0%
タンザニア	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	1	0	0.0%	1	0	0.0%
アフリカ州その他	0	0	0.0%	0	0	0.0%	1	1	100.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	1	1	100.0%
スリランカ	0	0	0.0%	0	0	0.0%	1	1	100.0%	1	0	0.0%	0	0	0.0%	2	1	50.0%
パキスタン	0	0	0.0%	0	0	0.0%	1	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	1	0	0.0%
ミャンマー	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	1	0	0.0%	0	0	0.0%	1	0	0.0%
ラオス	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	1	0	0.0%	0	0	0.0%	1	0	0.0%
北朝鮮	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	1	0	0.0%	0	0	0.0%	1	0	0.0%
ベネズエラ	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	1	1	100.0%	1	1	100.0%
合 計	178	24	13.5%	187	13	7.0%	183	16	8.7%	162	8	4.9%	179	14	7.8%	889	75	8.4%

特別法犯（国籍別検挙人員に占める不法滞在者の状況）

国 籍	平成17年			平成18年			平成19年			平成20年			平成21年			合計		
	検挙人員	不法滞在	不法滞在率	検挙人員	不法滞在	不法滞在率	検挙人員	不法滞在	不法滞在率	検挙人員	不法滞在	不法滞在率	検挙人員	不法滞在	不法滞在率	検挙人員	不法滞在	不法滞在率
中国	36	33	91.7%	12	10	83.3%	13	11	84.6%	10	9	90.0%	14	6	42.9%	85	69	81.2%
フィリピン	17	16	94.1%	12	12	100.0%	21	20	95.2%	9	9	100.0%	12	11	91.7%	71	68	95.8%
ベルー	6	5	83.3%	5	5	100.0%	8	7	87.5%	1	1	100.0%	5	4	80.0%	25	22	88.0%
タイ	13	13	100.0%	15	15	100.0%	5	3	60.0%	9	8	88.9%	4	4	100.0%	46	43	93.5%
インドネシア	3	3	100.0%	6	6	100.0%	21	21	100.0%	6	6	100.0%	2	2	100.0%	38	38	100.0%
スリランカ	3	3	100.0%	8	8	100.0%	7	6	85.7%	2	2	100.0%	1	1	100.0%	21	20	95.2%
ブラジル	9	0	0.0%	14	4	28.6%	14	2	14.3%	12	3	25.0%	11	3	27.3%	60	12	20.0%
韓国	3	3	100.0%	2	2	100.0%	2	1	50.0%	5	3	60.0%	0	0	0.0%	12	9	75.0%
イラン	2	2	100.0%	0	0	0.0%	6	4	66.7%	1	1	100.0%	2	2	100.0%	11	9	81.8%
ベトナム	4	4	100.0%	8	8	100.0%	6	6	100.0%	5	5	100.0%	3	3	100.0%	26	26	100.0%
ポリビア	2	2	100.0%	3	3	100.0%	1	1	100.0%	4	4	100.0%	3	2	66.7%	13	12	92.3%
モンゴル	1	1	100.0%	2	2	100.0%	2	2	100.0%	3	3	100.0%	1	1	100.0%	9	9	100.0%
パキスタン	2	2	100.0%	1	1	100.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	3	3	100.0%
トルコ	3	3	100.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	1	1	0.0%	0	0	0.0%	4	4	100.0%
マレーシア	0	0	0.0%	0	0	0.0%	2	2	100.0%	1	1	100.0%	0	0	0.0%	3	3	100.0%
コロンビア	0	0	0.0%	1	1	100.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	1	1	100.0%
ウガンダ	1	1	100.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	1	1	100.0%
ネパール	1	1	100.0%	2	2	100.0%	2	2	100.0%	0	0	0.0%	4	3	75.0%	9	8	88.9%
アメリカ	1	1	100.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	1	1	100.0%
ハンガリー	3	3	100.0%	1	1	100.0%	3	3	100.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	7	7	100.0%
ルーマニア	1	0	0.0%	1	1	100.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	2	1	50.0%
アルゼンチン	0	0	0.0%	1	1	100.0%	1	1	100.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	2	2	100.0%
ガーナ	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	1	1	100.0%	1	1	100.0%
アフリカ州その他	0	0	0.0%	0	0	0.0%	2	2	100.0%	2	2	100.0%	0	0	0.0%	4	4	100.0%
合 計	111	96	86.5%	94	82	87.2%	116	94	81.0%	71	58	81.7%	63	43	68.3%	455	373	82.0%

## 6 凶悪事件の検挙

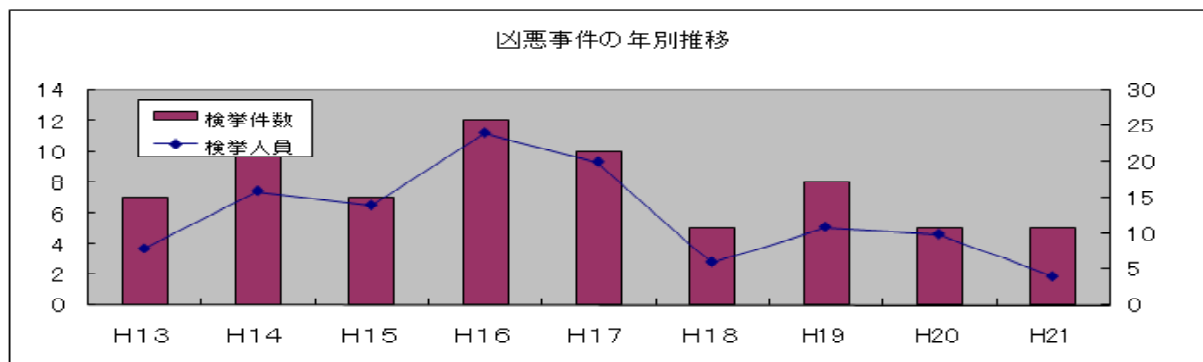
凶悪事件とは、殺人、強盗、強姦、放火をいいます。

件数、人員ともに平成16年をピークに減少傾向を示しています。

罪種別では、強盗の割合が高く、国籍別では、ブラジル人、中国人が多くなっています。

平成21年は、5件4人を検挙し、全て強盗です。

検挙した強盗事件は、全て窃盗犯人が犯行時に被害関係者などに発見され、逃げるために暴行を加えたという事後強盗事件です。



年	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	合計	H21	合計
検 挙 件 数	7	12	7	12	10	5	8	5	66	5	71
検 挙 人 員	8	16	14	24	20	6	11	10	109	4	113
不法滞在者数	0	2	8	15	7	2	1	0	35	0	35
不法滞在率	0%	12.5%	57.1%	62.5%	35.0%	33.3%	9.1%	0.0%	32.1%	0.0%	31.0%

罪種別件数	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	合計	H21	合計
殺 人	1	1	0	3	1	1	0	2	9	0	9
強 盗	6	11	6	6	9	4	7	3	52	5	57
強 姦	0	0	0	3	0	0	0	0	3	0	3
放 火	0	0	1	0	0	0	1	0	2	0	2
合 計	7	12	7	12	10	5	8	5	66	5	71
強盗の占める割合	85.7%	91.7%	85.7%	50%	90.0%	80.0%	87.5%	60.0%	78.8%	100.0%	79.7%

罪種別人員	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	合計	H21	合計
殺 人	1	1	0	7	1	1	0	2	13	0	13
強 盗	7	15	13	16	19	5	10	8	93	4	97
強 姦	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1
放 火	0	0	1	0	0	0	1	0	2	0	2
合 計	8	16	14	24	20	6	11	10	109	4	113
強盗の占める割合	87.5%	93.8%	92.9%	66.7%	95.0%	83.3%	90.9%	80.0%	85.3%	100.0%	85.8%

国 籍	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	合計	H21	合計
ブラジル	7	12	6	7	11	6	7	6	62	1	63
中 国	0	1	6	13	5	0	1	1	27	2	29
ベ ル ー	0	0	0	4	0	0	1	3	8	0	8
タ イ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アフリカその他	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
パキスタン	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1
ベトナム	0	1	1	0	4	0	1	0	7	0	7
フィリピン	0	0	1	0	0	0	1	0	2	0	2
ポリビア	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	2
合 計	8	16	14	24	20	6	11	10	109	4	113
ブラジル人の占める割合	87.5%	75.0%	42.9%	29.2%	55.0%	100.0%	63.6%	60.0%	56.9%	25.0%	55.8%
中国人の占める割合	0.0%	6.3%	42.9%	54.2%	25.0%	0.0%	9.1%	10.0%	24.8%	50.0%	25.7%



## 7 少年の検挙

来日外国人犯罪に占める少年の検挙人員は、ここ数年、おおむね1割前後で推移しており、平成21年は、31人（12.8%）を検挙し、横ばい傾向にあります。

国籍別では、ブラジル人が約5割弱で、次いでペルー人、タイ人となっています。

平成21年は、31人すべてが刑法犯での検挙であり、特別法犯の検挙はありませんでした。

罪種別では、占有離脱物横領のほか、万引き、乗り物盗(自動車、オートバイ)などの窃盗、傷害などを検挙しています。

年	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	合計	平均
刑法犯検挙人員	132	121	157	179	178	187	183	162	179	1478	164.2
うち少年	37	36	30	23	36	31	33	25	31	282	31.3
少年の占める割合	28.0%	29.8%	19.1%	12.8%	20.2%	16.6%	18.0%	15.4%	17.3%	19.1%	19.1%
特別法犯検挙人員	126	163	122	131	111	94	116	71	63	997	110.8
うち少年	0	7	3	5	2	5	4	0	0	26	2.9
少年の占める割合	0.0%	4.3%	2.5%	3.8%	1.8%	5.3%	3.4%	0.0%	0.0%	2.6%	2.6%
検挙人員合計	258	284	279	310	289	281	299	233	242	2475	275.0
少年合計	37	43	33	28	38	36	37	25	31	308	34.2
少年の占める割合	14.3%	15.1%	11.8%	9.0%	13.1%	12.8%	12.4%	10.7%	12.8%	12.4%	12.4%

年	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	合計	平均
ブラジル	30	30	21	18	29	24	22	16	14	204	22.7
ペルー	4	3	8	5	2	7	4	4	8	45	5.0
フィリピン		2	2	2	2	1	3	1	2	15	1.7
韓国	3				1		2	1	1	8	0.9
中国		4			3			1	1	9	1.0
ボリビア		2	2	1		3	5	2	2	17	1.9
タイ		2					1		3	6	0.7
ウルグアイ				1						1	0.1
インドネシア				1		1				2	0.2
チリ					1					1	0.1
合計	37	43	33	28	38	36	37	25	31	308	34.2
ブラジル人の占める割合	81.1%	69.8%	63.6%	64.3%	76.3%	66.7%	59.5%	64.0%	45.2%	66.2%	66.2%

